事業所名　放課後等デイサービス　まどか

支援プログラム

作成日　8 年 11 月 10 日

法人（事業所）理念		遊びを大切な機会として捉え、様々な体験や子ども同士のかかわりを通して、自分で考える力、人とかかわる力を育みます。		
支援方針		1．安心できる居場所作り（一人ひとりの気持ちや個性を受けとめ、自分らしく安心して過ごせる環境と関係性づくり） 2．遊びを通した様々な経験（子どもの興味、関心を大切にして、身体・感覚・思考・主体性を育む） 3．人とのかかわりを意識した社会性の育成（子ども同士や職員とのかかわりを大切にし、お互いの気持ちを伝え合う力、相手を理解する力、互いを認め合う気持ちを育む）		
営業時間		9 時 30 分から 18 時 30 分まで	送迎実施の有無	なし
		支　援　内　容		
本人支援	健康・生活	・安心して過ごせる生活環境を整え、子どもが心身ともに安定して過ごせるように支援する。 ・手洗い、身支度、片づけ、持ち物管理など、年齢に応じた生活習慣の獲得を支援する。 ・食事、休息、排泄など一人ひとりの生活リズムや健康状態を配慮する。		
	運動・感覚	・身体を動かす遊びや感覚を使った遊び通して、身体の使い方やバランス感覚を育む。 ・手指を使った遊びや道具を使った活動を取り入れ、巧緻性や力の加減、身体の協調性を育てる。 ・一人ひとりの発達や興味関心に応じた運動、運動や感覚遊びを提供し、期待感を持って楽しみながら挑戦できる機会を作る。		
	認知・行動	・遊びを通して考える、選ぶ、工夫する、試す、といった経験を積み重ねる。 ・見通しを持って行動できるよう、視覚的な手掛かりや具体的な声かけをする。 ・自分で選び、自分で決めて行動する経験を大切にし、自主性や主体性を育む。		
	言語 コミュニケーション	・遊びや日常のかかわりを通して、自分の気持ちや考えを伝える経験を重ねる。 ・職員や友達との会話、やり取りを楽しみ、相手の話を聞く力や伝え合う力を育む。 ・言葉だけでなく、表情や身振り、絵カード等一人ひとりに合った方法で意思を伝えられるようにする。		
	人間関係 社会性	・子ども同士が一緒に遊び、楽しさや喜びを共有できる機会を大切にする。 ・順番を待つ、ルールを守る、譲り合う、協力するなど、遊びの中で人とのかかわり方を身につける。 ・自分と相手の気持ちに気づき、互いを尊重する姿勢を育む。 ・困った時には、職員と一緒に解決方法を考え、安心して人とかかわれるようにする。		
家族支援		・日々の送迎を通して、子どもの様子や成長、活動内容を保護者と共有する。 ・子育てや発達、日常生活に関する保護者の悩みや相談に可能な限り応じる。	移行支援	学校等との関係機関と必要の応じて連携を図り、子どもの情報共有を行う。進学や進級などの環境の変化に安心して移行できるよう、必要な情報共有と支援を行う。
地域支援・地域連携		関係機関との連携を必要に応じて図る。	職員の質の向上	定期的に研修会に参加し、専門性を高め日々の支援の振り返りを行う。
主な行事等		まどカフェ、法人内合同イベント		